

紀南病院 研修医通信 Vol.121 2022年9月号

鈴鹿回生病院の先輩の勧めと、診療所での医療を見たいという思いから、今回紀南病院で研修させていただきました。

まず、この地域の患者さんの平均年齢に驚かされました。100歳でもしっかり歩いていらっしゃる方もいました。

へき地診療所での診療に興味があったので、紀和診療所をはじめ、相野谷診療所や育生へき地出張診療所、神川へき地診療所、訪問診療で研修をしました。さらに答志島の桃取診療所も訪問しました。

あらゆる診療所で感じたのは、先生方が住民の方と一体となり生活に寄り添っているなと感じました。

私の趣味はランニングやドライブだったので、早朝の朝日を見ながらのランニングであったり、朝日と愛車を写真に収めたり、週末には瀬峡や串本など観光に行きました。こんなにも毎週自然と触れ合うことはなかったので、心も体もリフレッシュされました。

柴田先生、小野先生、鈴木先生、津呂橋さん、その他大勢の方に
お世話になり、大変有意義な研修となりました。ありがとうございました。

鈴鹿回生病院 研修医2年目
岡寛二郎



へき地医療を経験したいという思いと、趣味の釣りの聖地であるこの地に憧れていたことからこちらでの研修を希望しました。

6カ所のへき地診療所を訪問し、それぞれの地域の特性や患者背景を踏まえた地域医療を実践されている先生方にご指導いただけたことは貴重な経験となりました。

地域を愛しアクセスの悪さが患者さんの不利益とならないよう奮闘されている先生方の姿と、その姿に信頼を寄せる住民との関係性から、地域医療の根幹となる部分を垣間見ることができました。

天候の良い日は毎朝4時台に起きて浜に青物を、夜は港にカマスを釣りに行きました。病院スタッフさんや地元の方々と釣り仲間になり一緒に釣りをしたことは忘れられない思い出です。

朝から晩まで見ることすべてが新鮮で濃密な毎日となり、4週間では物足りないくらいでした。学んだことを日頃の診療に役立てつつ、休日にはまたこの地域を訪れたいと思います。紀南病院・各診療所の先生方をはじめ、お世話になりました地域の皆様本当にありがとうございました。

市立四日市病院 研修医2年目 岩城昂佑

↓釣り仲間と釣ったカンパチ
2人で34匹、27.8kg分！！
市場へ卸しに行くお手伝いもしました



指4.5本分の太刀魚→
同期3人がかりで食べました

↓神島山海荘の夕食
かなりのボリュームあります
大食いにも自信のある方はぜひ

